


前龍頭山頂から南山麓を望む



 **きたひろしま**

議会だより

vol.4

2006・5・19

第1回定例議会 (3月10日～3月27日) …… P2

平成18年度予算 …… P2～3

予算審査特別委員会審査報告 …… P2～3

反対討論・賛成討論 …… P3

一般質問 22議員が町政を問う …… P4～14

条例・発議・陳情 …… P15

委員会報告・傍聴記 …… P16

広島県町村議会議長会表彰自治功労者 …… P16

平成18年度予算

●会期／3月10日～27日●

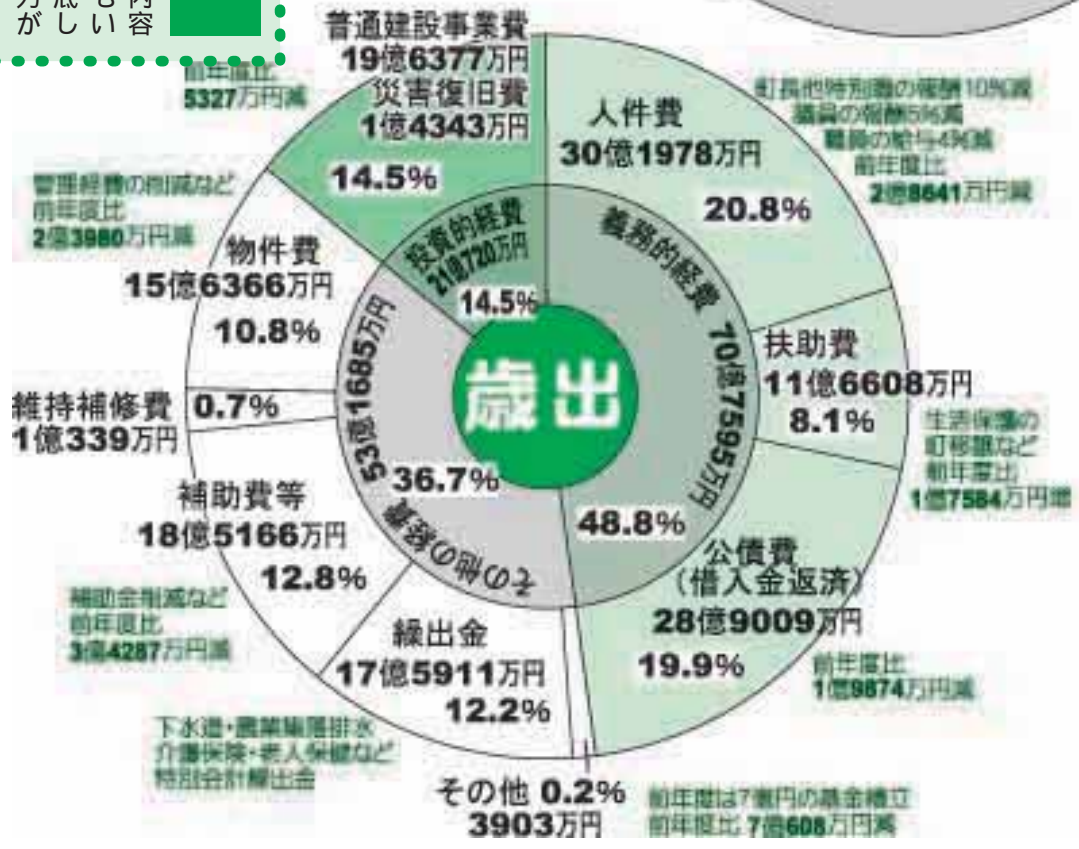
億円でスタート!

町財政 危機的状況!!

削減 対前年度比 マイナス10.9% <賛成多数で可決>

【予算審査特別委員会審査報告】

平成十七年度予算は、合併前の旧町予算を踏襲した内容であり、平成十八年度予算が実質的に本町初の予算ともいえる。平成十八年度予算は大幅な財源不足のため、徹底した歳出削減抑制を図り、健全な財政運営を目指した努力がされている。



超緊縮型 一般会計 145億 実質 17億8千万円

特別会計予算

国民健康保険特別会計	22億1,000万円
老人保健特別会計	31億9,000万円
下水道事業特別会計	8億7,300万円
農業集落排水事業特別会計	4億1,100万円
介護保険特別会計	22億6,000万円
簡易水道事業特別会計	7億7,700万円
電気事業特別会計	4,630万円
住宅団地等開発特別会計	1,600万円
芸北財産区特別会計	700万円
診療所特別会計	1億9,200万円
特別会計合計	99億8,230万円

公営企業会計予算

水道事業会計	2億1,610万円
豊平病院事業会計	8億3,337万円

特に財源不足の対応策として、歳出においては人件費の削減、指定管理者制度の導入、普通建設事業費・各種補助金・単町扶助費・委託料等の見直しなど、内部経費の節減が図られている。

また歳入では町税滞納額の徴収増・行政改革推進債の活用等の対応が図られている。厳しい予算の中で主要・重点事業として、デマンドタクシー導入、定住促進策で新規定住者への地域通貨による補助金、地域イントラネットの整備構想等が挙げられ、また農業改革推進室・立地定住推進室の設置、新農政への取組み、企業誘致、Uターン促進の取組みが図られている。

その他福祉事務所・地域包括センターの開設、地域新工ネルギービジョンの作成、病後児保育事業の実施など採り入れられている。特別会計の国民健康保険・介護保険については、円滑運営を図るためにも滞納金の解消が課題と言える。

また診療所会計・病院事業予算については、経営健全化に向けて努力されているが、地域医療としての役割もあり、両面からの努力が求められている。

平成十七年度は各種施策の実現に向け種まきの一年であったが、この種から大きな芽を吹かせ、大きく育て実らせる。こんな町政執行を求め審査報告とします。

一般会計予算

反対討論 梅尾泰文議員

昨年八月の人事院勧告では、職員に対して平均四・八%、五十才以上は七・〇%の賃金削減を伴う地域給制度が導入されることになりました。更に、今回の一律四%カット提案を町職員も町の未来のため断腸の思いで合意したと聞いております。

また、厳しい財政を理由に時間外手当予算を大幅に削ることとなっています。反面、側面しておる大規模な人事異動は、職場の混乱と時間外勤務の増加を招き、町民に迷惑をかけることとなります。最少限の移動にとどめ、行政執行を充実させることに力を注ぐべきであると訴えて反対討論とします。

なく起債にたよる予算になっております。

深刻な財源不足のなか住民の要望にも応え、子育ての支援、福祉事務所の開設で福祉の充実が期待されます。また人件費等一般行政経費の節減にも努力されています。

常に慎重なる予算執行を図られることを期待して賛成討論といたします。

賛成討論 中村勝義議員

合併二年目を迎えるこの時に合併効果を求めるには時機尚早ではありますが、住民との距離は確実に縮まり、絆も深まりつつあると感じております。厳しい財源不足の中で大幅な減額予算となっており、算と算となつております。

そういう中であつてデマンドタクシーの導入、新規定住者への地域通貨制度を活用した住宅建築補助、福祉事務所設置等住民本位の政策姿勢が随所に伺われます。効率的な行政運営を進められるよう強く求め予算案に賛成します。

賛成討論 箕牧智之議員

わが国の国家予算は長期にわたり赤字財政で、国債への依存が続いております。こうした国政のため全国の小規模町村もその渦中に巻き込まれ、北広島町も例外

行政

問 行政改革と財政調整基金について

答 計画の調整で基金の造成に務める



真倉 和之

問

筋肉質な行財政の基金が言われますが、心配は基金です。新町の財政計画は多額の基金が想定されましたが、新町誕生時の財政調整基金は一億六百万円で、不安定な町財政です。直近の財政調整基金は

問

いくらか。今後は財政調整基金の造成を優先し、新町建設計画について年次計画調整の考えはないか伺います。

答

財政調整基金は現在四千三百万円程度です。十八年度一般財源と

問

地域協議会の役割は？

地域協議会は新たな公共空間で住民自

行政

問 住民自立の地域づくりを問う

答 地域協議会を設置し交付金も制度化した



大石 敏之

問

地域ビジョンが置き去りになった合併

では、真の住民のための地域は創れません。住民と行政の協働の地域づくりが必要で、魅力ある住みよい町づくりのため、生き残りをかけて選択した合併です。住民の自主、自立に基づく多様な地域づくりを、どのように考えていますか。

答

行政主導型から、地域の特性を生かした自主、自立的な活力ある地域づくりの実現を目指して地域協議会を設置しました。地域の実状によって使途活用を決める地域づくり交付金を制度化しました。これにより、住民と行政・地域の関係のあり方を見な

問

農業の担い手対策は？

農業の担い手対策の課題と対応について問います。

答

農業改革推進室を設置し、実態を把握します。地域対策と生産対策の両面からのアプローチが必要です。



芸北支所



質問を行いました。



箕牧 智之

行政

問 支所において町長執務を

答 前向きに考えます

問

合併して一年が経過しました。私は周知部の「さびれ」を感じます。県道七曲千代田線の始点から数キロは、雨が続けば通行止め、七曲地区は陸の孤島になります。今吉田商店街の県道改良のための立退きも進んでい

答

ません。町長は月一度支所で執務されることを求めます。地域の実態、要望を知るため可能な限り地域へ出向いておりますが、まだまだ充分でないと思っております。新年度からは行政報告、

問

本庁、支所、学校、消防、病院等の公金、公印、入札の管理はどのようになっていきますか。各部門とも異なる管理規定等に基づいて注意喚起して業務に当ります。

答

災害であり、収穫実績に算入できるよう県を通じて、農林水産省へ要望しております。



問 この対策は、過去の実績が基準となっておりませんが、雪害により収穫皆無の実態です。

答

福祉・保健・医療の連携を図り、専門家を配置した「地域包括センター」で支援します。

大豆のゲタ対策は？



22人の議員が一般質問

行政

問 どうする支所長権限と支所機能の見直し

答 まずは専決権限の拡大から



中村 勝義

問

新町発足時の組織機構、役割分担等す

べてが合併前に考えられたものであります。このため行政執行上からも支障をきたす場面が随所に見られました。住民サービスの重要な一つに支所機能の充実強化があります。この一年を検証し、支所長の権限と支所機能の見直しが必要と思われま

す。併時の整理に基づき決定されておりますが、事務の効率化の観点から予算執行上の権限を図る必要があります。まず決裁規定を見直す必要があり、まず決裁規模を

答

併時の整理に基づき決定されておりますが、事務の効率化の観点から予算執行上の権限を図る必要があります。まず決裁規定を見直す必要があり、まず決裁規模を

介護保険改正の対策は？

問

予防効果のあるサービス強化し、家事援助を制限しているが、その対応策は。

答

福祉・保健・医療の連携を図り、専門家

行政

問 雪害被災者の支援について

答 雪害被災者への支援と道路への立木等の処理

問

昨年からの大雪は四十五年前の昭和三十八年豪雪以来の大雪で、町内の雪害は大小三〇〇件以上で町の除雪費も約二億五千万円を上回ると聞きます。高齢者の一人暮らしや二人暮らしの世帯は、家からの出入口の除雪も困難で、

答

生活に不安をもたれた事と思います。雪害（被害）による住宅の損害、住宅改修支援を検討すべきではないでしょうか。 今回の大雪被害に「災害救助法」が適用されておりませんが、豊平地域

で発生した死亡事故に対しては災害弔慰金を支給する準備をしています。道路への立木等の処理は所有者の方が事前に伐採して頂く事が基本ですが、高齢化が進み所有者が高齢等で処理できないものは町で処理致します。



八幡小学校の雪害

行政

問 十八年度行政運営の取組について

答 地域協議会との連携を図り 聖域なき行財政改革の断行

問

時代の変革に伴い、これまでとは違った生き方や方向性、また能力や発想が一段と強く求められる時代となりました。行政はその先頭に立って改革のリーダーシップが必要ですが、今後町民とどのよう

答

な協働を考えているか、また、これからの町政運営をどうすすめるお考えか伺います。 これまででは、ある機能的な面も生まれました。これからは地域でできる事

は地域で進め、対応できない部分は行政にと、発想の転換を図ります。地域協議会を通じ住民と行政のあり方を再構築します。また財政硬直化に対し、行革大綱、集中改革プランで徹底した行財政改革を断行します。

問

大雪による消防団の出動や見舞金の支給はありましたか。

答

警戒本部設置で消防団出動二件や被害総額の把握。支給した見舞金の該当はありません。

スポーツ振興対策は？

問

スノースポーツ基金の積立や今後のスノーツ振興を伺います。

答

基金積立は財政上難しい。健康体力づくり、社会体育スポーツ振興など選択と重点化を図ります。



藤堂 修壮



室坂 光治

問

現在、北広島町の住宅事情は、民間も



宮本 裕之

行政

問 深刻な住宅不足、町営住宅の早期建設は

答 地域の特性に合った住宅環境整備に取り組んでいく

町営住宅も満室の状況です。本町に住みたくても住めない若者が多くいると言った現実を見過ごすわけにはいきません。北広島町過疎地域自立促進計画にも本町として住宅マスタープランを策定し、社会的弱者に良質な住宅の提供に努めるとされ

ており、今後の取組みを伺います。
答 定住促進のため、住宅環境の整備は不可欠であります。民間によるアパート・住宅の建設は活発になってはいますが、企業の進出等により住宅の不足は深刻になっていきます。

地域情報化整備は？
問 地域の教育・行政・福祉・医療・防災のため、地域公共ネットワーク整備にどのように取り組まれますか。
答 住民アンケートを基本方針を策定し、地域イ

問 校・競技場など、人の多く集まる場所に設置していくべきではありませんか。
答 今年度は各中学校運動公園に設置し、その取扱い講習会を行っていきます。
AED（自動体外式除細動器）とは、心停止の応急処置をする機器



町営住宅団地（大朝地域）

行政

問 人口増への取組み、新町の大きな課題

答 重要課題と認識、人口増で新町活性化



高原 和彦

問 団塊の世代の故郷志向への対応を含め

人口問題の対策は、新町活性化の根幹をなすものであり、多くの住民の声があります。旧町域を超越した新町の素晴らしさの発信や、社会状況の変化に適切に対応できる本町の前向きな姿勢を強く求めるものです。今後の取組みを伺いま

す。
答 過去五年間で〇〇人強の人口減少をみたことを重く受け止め、定住推進室の設置、地域通貨の発行、新農業への取組み、団塊世代への一歩踏み込んだ対応等、住民期待の新施策を展開し、結果とし

問 圃場整備後の農道・水路等の維持管理と町道の維持管理について、住民の不安にどう応えますか。
答 国・県と連携し、町としての方向を示したい。町道管理はすべて業者に年間委託します。

問 圃場整備後の農道・水路等の維持管理と町道の維持管理について、住民の不安にどう応えますか。
答 国・県と連携し、町としての方向を示したい。町道管理はすべて業者に年間委託します。



菜の花畑
(千代田地域)

行政

問 地域の情報化(地域イントラ)整備計画は

答 充分な協議を経て進める



伊藤 久幸

問

総事業費約四〇億円、情報格差、防災行政放送の一元化、テレビ地上波デジタル放送への対応、(二〇一一年)電話基本料金通話料の格差を是正するためにも必要な事業だと思えます。総務省、農水省の補助事業名、起債等

答

の額、また他事業に影響を及ぼさないか伺います。
十八年度実施に向けた方向づけを行います。十九年度事業開始します。補助金は農水省「元気な地域づくり交付金」一億円、起債は過疎債二七億五千万円で単年度六億八千万円

問

エネルギービジョンは?

「地域エネルギービジョン」の策定は、「バイオマスタウン構想」を包含した「地域新エネルギービジョン」を策定します。

答

「地域エネルギービジョン」の策定は、「バイオマスタウン構想」を包含した「地域新エネルギービジョン」を策定します。

行政

問 国は約束を破ってはいないか

答 「新町建設計画」合併協当時と大きな分離の「三位一体」改革の影響



加計 雅章

問

特別対策債・過疎債に違いが、と言っているが、説明して下さい。

交付税、補助金などの財政支援がある中で財政の健全化、基盤強化はどのようにされますか。人件費抑制の中で職員数、支所職員、課長などの人事はどのようにされますか。商工会補助金二〇%カット、公共事業抑制など町内の活力に影響があるのではないですか。

答

十四年度決算と十八年度予算のかい離が約二七億、財政調整基金約一〇億あったものが一億、国の「三位一体改革」での減などが原因です。今後集中改革プランを中心にあらゆる角度から見直します。職員数は四二二人から十二年度には三九二人にな

問

町民、商工会への説明不足であり、研究をもっとしなければ制度として失敗するのではないですか。

答

プレミアム三%は商工会で決められました。四回まわれば効果はあ

定住者支援と地域通貨について

る見込みです。公共事業については二・五%減、補助金は単純に減にしたもの、他へ振り替えたものがあります。

問

地域協議会活動支援交付金の内容について、要綱を条例にすべきではないですか。

答

交付金は全体で二千二五六万円で、均等割と世帯数割があります。当面、要綱で各地域協議会の様子を見ます。



杉本 武信

行政

問 五十代六十代に仕事を、若者の社会参画を

答 農業塾をスタートさせる

審議会等の委員は世代間のバランスを考える

問 五十代、六十代の職がありません。跡継ぎは定年になったら帰ると言っているが、仕事がないので帰れないと嘆いている老親は多い。建築補助制度だけでなく、仕事を創造することも大切ではありませんか。

答 せんか。町長は就任以来、若者への呼び掛けがないように思えます。各種の審議会の委員などに、若い人が少ない。積極的に若者に問いかけ、若者の行政参画に道を開くべきではありませんか。

問 永年培った豊かな経験を生かして働ける場を考えたい。農業塾をスタートさせます。国の高齢者就業機会創出助成金や地域創業助成金などの活用を考えます。

答 若者特有の価値観があり、難しいが、青年会活動の掘起しなど、若者が参加しやすい環境づくりに努めます。審議会等の委員は世代間のバランスを考えます。

問

合併のメリットは、職員の人員削減効果



蔵升 芳信

行政

問 県事務事業の具体化プログラムについて

答 本年度中に具体化プログラムを締結

県事務事業の受け入れにより、住民に最も身近な自治体で幅広いサービスを受けることができることにあります。しかし、いづれもその進捗は遅い。県事務事業の早期受け入れと、これによる歳入の増加、また職員の適正配置を図るべきで

はないですか。合併効果を活かして権限移譲を推進することは、大変重要なことと思っております。十八年度上半期には県との間で、移譲時期を明示した「権限移譲具体化プログラム」を締結する予定です。職員の人

問 実績のない業者への施設管理業務委託に不安を抱きます。契約終了時に損害を受けることはありませんか。

答 業者が不得手とする分野もあります。今後協定の締結時点で細部にわたって十分に協議します。



指定管理となった千代田運動公園

行政

問 新町建設重点施策の実施計画を

答 中・長期の財政見通しの影響を受ける



亀岡 章治

問

町長の施政方針、
行財政改革の諸資料

見ても聞いても本町の財政悪化は他人事ではありません。合併特例債も後世に負担を強いるものだと思うが、町長の新町建設の方針を問います。

期実施計画、前期・後期の策定が必要ではありませんか。

答

(一)、新町建設計画を推進し得る財政に

(二)、新町建設計画の前期・後期の実施プランは、中・長期の財政の見通し、新町建設計画の進捗・精度の影響を受けながら進めざるを得ません。

財政難に対する対応策は？

問

厳しい財政のもと、歳出削減のみでなく、国・県に対する地方財政確立の働きかけは？

答

今後は町村会の組織的な働きかけが重要です。国と県関連事業等

の導入も進めたい。
学校給食の内容と問題点は？

問

献立内容、メニュー数等、調理労働に過重があります。調理員労働、調理施設に関する実態の把握は？

答

栄養士の献立が基本ですが、条件によつて変更もあり得ます。実態把握が不十分で、今後調理員研修回数を増やし労働条件の改善を図ります。

問 平成十八年度施政方針について

答 主要施策で取り組む



久茂谷美保之

問

財政運営に当たり、
昨年から種をまき、

今年には芽を吹かせ、大きく育て実らせる年であると町長は言っています。種とは、またどのような芽が生えてくると思われるのか、具体的に伺います。

答

地域通貨による住宅新築改革の支援、福祉センター設置による福

祉医療の充実、デマンドタクシーの導入、そして、北広島町集中改革プランの取りまとめによる行財政改革、企業誘致、定住促進など主要施策を中心に取り組むことにより芽が生える年とします。

費用弁償の統一化は？

問

経費削減の中、各種協議会や委員会などの費用弁償の額を統一化する考えは。

答

日額六千三百円であり、その他種々な金額もあり統一は難しい。

工業団地を他目的利用に？

問

現在工業用地に草木が茂っており、住宅団地など他目的活用は考えられませんか。

答

企業立地への施策と、他の活用については県と協議の上検討します。

千代田工業団地に新設の工場視察





藤田 重昭

問 通学区域弾力化検討委員会が検討されている選択制について、考えを伺います。次に過去千代田エリアで導入してきた評価等はどうであったか、また、遠くから通学する場合、これまで以上に通学路

答 安全確保他交通手段が問題になると思いますが、どう対処するのか伺います。
縛られないで学校を選択できる教育環境は必要と考えています。千代田エリアでの保護者の評価は、

教育

問 学校選択制と通学路の安全確保は

答 情報提供と周知徹底を



服部 照雄

問 地域の意見や要望が、地区や関係団体等の関係者によるものだけにかたよることのないよう、若者や女性、企業、勤労者の声が届く組織づくりを目指すべきではないですか。また予算を効果的かつ確実に実行するために権限の委

答 構成員は二五名以内、女性も二割の比率としています。地域や環境・福祉等の関係者や学識経験者を中心に若い人の参加もお願いしています。予

行政

問 地域協議会の今後の活動支援対策について

答 共同してまちづくりに取り組む

算や効果的利用についても企画課や振興課に事務局を置き、共同してまちづくりに取り組んでいきます。今後は協議会が独自の活動をしていけるよう、支援していきます。

問 地域医療の経営安定対策は？

答 経営安定のための診断結果による町の対策と健全化に向けての進捗状況は？

答 経営健全化委員会を立ち上げ、診断結



果を踏まえ、人件費や委託費の見直し等、収益構造の健全化を目指します。

(一)、選択できる喜び、学校への関心の高まり、特色ある学校づくりが進む。
(二)、交通手段の問題、兄弟姉妹の関係、地域とのつながりの問題
などがあります。通学についてはこれまで同様安全を図ります。

答 法改正により、県知事の指導権限が強化されました。指導に従わない場合の罰則もあります。
人口減への対策は？

問 合併浄化槽法の改正は？

答 合併浄化槽法が改正されたが、その内容について伺います。

問 合併一年が経過し、現状をどのように把握しているか伺います。
答 月によっては人口の社会増があり、引き続き雇用の場の確保、新規定住促進に取り組めます。



町立豊平病院



梅尾 泰文

問

身体障害者の雇用を示す法定雇用率は

福祉

問 身体障害者の雇用について

答 優先して採用します

本町の場合一・一％です。ところが町内の行政機関（役場等）の雇用率は、一・六％と下回っています。働きたくても雇ってもらえないということでしょうか。また本町に四箇所の福祉的就労施設がありますが、利用、就労状況についてお聞きします。

答

町職員のうち一人が不足しています。今後優先して採用します。本町管内の福祉的就労施設「太田川学園豊平作業所」四名、「さあくる」十二名、「びいばぶ」十五名、「ねむのき」一名となっています。今年「障害者福祉計画」を策定し、障害者の方々の

福祉

問

経営診断と健全化委員会、内容はどうなっているか

答 地域住民の願いは大切に、改善を進める



小里 成樹

問

町立病院等にかかるとの合併協定は、公営企業法の全部適用と地方交付税以外の助成は五年以内になくすることが条件でした。経営診断と経営健全化委員会の内容はどうなっていますか。また、十八年度予算

答

中一般会計からの繰入金七四〇〇万円は前年比二七・八％の減です。あまりにも改善を急ぎ過ぎてはいないか、所見を伺います。経営診断は、芸北の場合、繰入規模が年々増加傾向にあります。

社会参加、就労促進を図ります。

問

町職員の賃金カットによって予算を組むのは違法であり、今後すべきではありません。

答

職員の皆様の理解と協力を求めたものです。

問

気軽に外向き簡単に選べて、借れて返せるようになっていますか。



町立図書館(新庄)

答 ICタグを採用したので時間短縮され、貸出しも簡単です。どこでも借れて返せます。

豊平の場合繰入規模は小さいが、新年度から建物の償還が始まります。それぞれ収益構造の健全化を要します。今年一月三十一日に第一回の委員会を開催しました。豊平病院の繰入金額は、当面減価償却による留保資金で対応できると判断したものです。豊平・芸北の国保施設は、町内地域にとって大切な施設で、経営改善を進めながら住民の安心志向に配慮されるよう進展を図ります。



浜田 芳晴

産業

問 農業は人づくりから

答 農業塾を開催する

問 十二月の質問で、新年度は団塊の世代を対象に農業塾を計画しているとのことであったが、私も賛成であり、考えを伺います。また十九年度から始まる担い手対策として、定年を迎える町職員も地域

の担い手として必要であり、この対応は、また若い担い手作りの対策を伺います。
答 高齢化、過疎化の中で農業従事者の育成、担い手対策としてJAと一体になり、定年者を対象に農業塾を第三金曜日に

問 成人式の記念写真について伺います。
答 本年度は課題が多
く見送りましたが、次年度は検討します。



成人式



中田 節雄

産業

問 農村文化（技術）の伝承のため「地域工芸士」の認定と活用について

答 関係課と一体となって前向きに考えていく

問 私達の祖先が、この地域で営んだ農村文化（技術）が現代社会では風前の灯火となつています。技術を伝承するために「地域工芸士」として認定し、保存伝承していくべきです。その人達の技術を、

道の駅等で実演、販売することによって、特色を生かした地域経済の活性化にもなります。
答 同感であり、本町の将来を考える時、農村技術が失われることは大きな損失です。受け継が

問 高等学校の情報提供
町内には三つの高校がありますが、一体感が乏しくもつと情報提供を。
答 教育委員会も、各高校と連携をとって

れた技術は多種多様で、文化的価値があります。現段階では、人材の把握ができていないので地域協議会の中で、どのような人材が求められるのか、どのような取り組みが可能か考えていきま
す。
問 小中学校の通学区の弾力化について、学校の個性（特色）がわからないという意見があります。
答 ホームページや学校だよりで諸行事を、そして指導・取組みを公開していきます。

町政を問う
どうなる？私たちの町づくり



中野 雅司

その他

問

芸北オークガーデン
グラウンドゴルフ場の整備について

答 芸北プラモーシヨンと早急に協議して整備する

問

芸北温泉保養施設
オークガーデンとス
ポーツレジャー三コース二
四ホールのグラウンドゴル
フ場をオープンして、町内
外から多くの利用者があり
ますが、場内には管理棟や
水洗トイレがなく、利用者

に不自由をかけています。
急を要すトイレは早期整
備の必要がありますが、町
としてどうお考えですか。

答

芸北オークガデー
ングラウンドゴルフ
場は多くの方から好評を得
ている中で、トイレの設置

の必要があると聞いて
います。
グラウンドゴルフ
場は町の施設であり、
町としてこれを整備
していかねければな
りません。
については芸北プラ
モーシヨンの意見も
聞き、費用分担のつ
めをして一日も早く
整備します。



指定管理となった
アザリア千代田

その他

問 指定管理者制度について

答

有効活用を図るため公募とし、
雇用は継続する

問

千代田運動公園、
アザリアの管理者が
決定しました。
(一) 地域活性化のために町
の業者は選定できないのか。
(二) 公平性の確保とサービ
スの向上は。
(三) 利用料金の設定は。

(四) 取得した個人情報の流
失は。
(五) 施設改善への要求はど
うするのか。
(六) 運営に対する点検評価
は。
(七) 現在勤務している職員
の雇用はどうしますか。

答

(一) 有効活用を図る
ため地域を限定せず
公募としました。
(二) 募集要項で条件として
だしており、管理者が自ら
チェックします。
(三) 変更する場合は町の承
認が必要です。
(四) 協定書に個人情報保護
に関する事項を含めます。
(五) 一〇万円未満の修繕は
指定管理者が行います。
(六) 業務報告を町に提出さ
せませす。
(七) 雇用は継続されます。



芸北オークガーデングラウンドゴルフ場

二十五条例

可決

北広島町国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例について
 職員給与に関する条例の一部を改正する条例について
 特別職の職員等の給与特例に関する条例について
 北広島町税条例の一部を改正する条例について
 北広島町乳幼児医療費支給条例の一部を改正する条例について
 北広島町重度心身障害者医療費支給条例の一部を改正する条例について
 北広島町敬老金条例の一部を改正する条例について
 北広島町介護保険条例の一部を改正する条例について
 (他十七条例)

発議…採択

「北広島町議会議員の報酬の特例に関する条例について」
 議員報酬の5%減額を一年間行う。
 尚、報酬審議会の条例策定を早急に行い、北広島町議会議員の報酬の答申を得ることとする。

陳情…採択

「障害者の福祉向上に関する陳情書」
 北広島町身体障害者団体連合会 会長 坂本三千男 他三名
 「販売面積拡張情報コーナー設置の増改築及び販売データシステム強化に関する陳情」
 さんさん市出荷者協議会 会長 桑原洋介 他三名

職員給与の条例

反対討論 梅尾泰文議員

賃金をカットするということは本来違法なことです。事業説明を行い歳入、歳出などの説明責任を果たした上で、理解を求めめるための努力が必要です。人件費のカットに立って予算編成することは異常なことです。今すべき事は、合併前に作成された新町建設計画を見直し、身の丈にあった適正な「北広島町実施計画」を作成し、実行することだと思います。

賛成討論 真倉和之議員

誰一人として給与の削減をして喜ぶ人はいませんが、民間企業では自分の職場と雇用を守るために頑張っておられます。
 本町の職員も現状をよく理解していただき、住んでよかった町、未来に希望のもてる北広島町に夢を託して協力していただきました。職員一同に敬意を表し協力のお礼を申し上げます。賛成討論といたします。

北広島町国民保護法関連議案

反対討論 梅尾泰文議員

国民の生命、身体及び財産を保護するといいますが、「有事の際」、避難のため、土地や建物の使用の強制、樹木や作物の撤去、家屋も破壊・撤去できるというものです。
 その他詳細に規制・制限を盛りこんで何でもできるようにしています。

協力要請に従わなければ罰金科料に処せられるとなっており、保護ではなく強制なのです。これらの条令制定は住民の理解を得ず、国の指示によつてすすめられています。

武力攻撃等、危機感をおおって軍事統制しようとするものであり、反対いたします。

賛成討論 高原和彦議員

この国民保護法案は、安心安全の町づくりの観点から、また社会情勢の変化に対応することからも、本町町民にとって「有事の心得」として必要と考える。非常事態的な事は百パーセントないとは思っても、「もしも」の中に余裕が持てることは多くの町民が望んでいると思う。また法は国から県、県から町へと降りる上位法であり、この事も踏まえ、本議案に町民及び議員各位が理解されることを願い、賛成討論とします。

重度心身障害者福祉医療支給事業

反対討論 杉本武信議員

障害者は、この度の障害者自立支援法で負担が増える。この事業の廃止で二重の負担になる。多くの障害者は収入が少ない。過疎地の障害者は専門の医療機関にかかるため遠路通院せざるを得ない。とくに本町は、障害者福祉施設の整備が遅れている。合併協定ではこの制度を存続することになっている。今しばらくこの制度を存続すべきと考えます。

乳幼児医療費支給事業

反対討論

杉本武信議員

乳幼児医療費支給事業は少子化対策のため継続することを合併協議会で合意し、合併協定書に明記した。これを草々に破棄するのはいかなものか。厳しい財政に対処するため、改革が必要なのは理解しているつもりである。しかし、子育て支援は、後退が許されない緊急かつ重要な課題である。とりわけ本町の若者は故郷に踏みとどまって、不安定な雇用条件のもとで頑張っている。子育てが不安で結婚しない、子どもを産まない風潮が

賛成討論

服部照雄議員

子育て環境が厳しさを増す中、乳幼児医療の一部負担増は、医療サービスの低下だという側面はあります。しかし一方で厳しい財政運営とは言えども、子育て環境の質的・量的なサービスと向上を図っていく必要があります。その為には価値観を替え、負担すべきは負担し、病後児保育の施設や延長保育の充実等多様なサービスを、総合的に提供していくことがこれからの施策として必要であると考え、賛成討論といたします。

ある中、地域社会として積極的な支援の姿勢を示すことは大切だと思います。

議会傍聴記

見つけ、知恵を出し合い、地域にあった方法で、自分たちで解決していく努力と行動が、住みよい、住んでみたい町づくりには不可欠、との思いを強くした今回の傍聴でした。

大朝地域 石川 洋子

平成十八年、第一回定例会一般質問と予算審査特別委員会を傍聴しました。合併二年目となり、更に厳しい財政難の中で限られた予算をいかに工夫し、有効活用していくか、真剣な討議が行っていました。

その様子を聞きながら、これからの町づくりは行政が引き受ける分野と、行政のできない目の届かない問題点を、地域を一番よく知っている私達住民が

委員会報告 東京研修

(一日目)

全委員会 国会視察
衆議院予算委員会傍聴

(二日目)

- ・ 総務常任委員会
総務省自治行政局視察研修
- ・ 建設産業常任委員会
農林水産省～経済産業省～国土交通省～環境省視察研修
- ・ 福祉保健常任委員会
埼玉県環境整備センター～バイオマス化実験室 (株)共同商事) 視察研修

広島県町村議会 議長会表彰自治功労者

町村議会議員として二〇年

松田 実



龍頭山眺望
龍頭山を南側から見上げると、東西に尾根が連なり、前龍頭・中龍頭・本龍頭と並んでいます。駒ヶ滝から急峻な遊歩道を登って最初に辿り着くのが東側の前龍頭です。都志見地域の田園風景と南東方向の山並を望む写真です。ほぼ中央には約一九加余の豊平とんぐり村が林地に入込んで見えます。また左側の山は海見山です。宮島方面は最も右側方向になりますが、本龍頭に登らないと見えません。

あ と が き

この冬は例年にない豪雪に見舞われ、本町も大きな被害が発生いたしました。心からお見舞い申し上げます。三月十日から二十七日まで、平成十八年度一般会計予算案、特別会計予算案の審議を行いました。次の時代に継いでいくため、変革を求められる予算です。町民の関心も高く傍聴者も多く、意見箱にもたくさんの方の投稿をいただきました。町民の期待に応えるよう、議員一同頑張ります。